

採用に向けてLet's start!

## 平成31年度京都府公立学校教職員採用予定者

### 第1回事前研修会を開催しました！！



平成30年11月17日（土）、京都府総合教育センターにて、平成31年度名簿登載者に対し、事前研修を行いました。

この研修は、採用予定者が採用に向けての意欲を高め、更なる自己研鑽への動機付けとなるように、また一層の資質向上を図り、教員として円滑なスタートができるように実施しています。

以下、参加者の声を御紹介します。



#### 全体会 講話1「皆さんに期待すること」 講話2「より良い教職員となるために」 講話3「人権教育について」

- 今まではどこか自らの夢として「教員」という捉え方をしていました。しかし、本日の講話を聞いて、社会人として、1人の教員として、子どもにとってどういう存在であるべきなのかということを考えさせられました。教職員人事課長がおっしゃっていた「元気で活発な先生だけが良い先生ではない。どんな子にも寄り添う優しさのある先生が本当の意味で良い先生ではないか。」という言葉が印象的でした。
- 「学ぶことをやめたら、教えることをやめなければならない。」という総括人事主事のお言葉が心に響きました。時代が大きく変わる中で、教職員として求められる知識や能力をしっかりと身に付けられるように、学び続けます。



#### 分科会

#### 小学校部会 講演「京都府の小学校教育について」

- 国語の授業のDVDはとても学びになりました。「主体的・対話的で深い学び」と言われるとやはり、グループワークを多く取り入れるのかと捉えてしまいがちでしたが、その活動でどのような視点を大切に指導していくのかが分かり、本当に参考になりました。また、「児童との関わりの中で、そのときに答えが見えなくても、その子の長い人生の中で答えが見えてくる。」という話に心打たれました。



#### 中学校部会 講演「京都府の中学校教育について」

- 詳しい中学校の現状を教えていただき、緊張と共に、「私も早く今いる他の先生方と共に学校現場で生徒と関わりたい！」と強く思いました。頑張り続けることと、毎日学び続けることを忘れずに生徒と関わっていきたいです。



#### 高等学校部会 講演「府立高等学校の教育について」

- 現在、府立高校が置かれている現状などは、知っているつもりでも知らないことが多かったので、来年度から勤務する校種について知ることができたのはとても良い経験になりました。また、「子どもは副詞では動かない」、「どんな学校のどんな生徒も京都府の大切な生徒」など、心に留めておきたい心構えを教えてくださいました。



#### 特別支援学校部会 講演「京都府の特別支援教育について」

- 京都府が様々な先進的な取り組みをなされてきたことについて、より深く学ぶことができました。特に、京しごと技能検定については、スキル獲得ではなく、コミュニケーション能力や働く意欲を育むためのものだ初めて知りました。子どもたちの夢がそのままイコールで働くことではないと思いますが、「働きたい」という思いを持つ子どもたちにどんな実践をすれば良いか、考えていこうと思います。



#### 養護教諭部会 講演「養護教諭の職務と求められる役割」

- 児童生徒の命を守るということをベースに、自己実現に向け支援していく大切さを改めて感じました。実際に自己実現に向け行動することは非常に難しいことではありますが、あなたが大切ですよという雰囲気の中で支援していきたいと思いました。



#### 栄養教諭部会 講演「栄養教諭の職務について」

- 4月から栄養教諭として働く上で、今、何をすべきか、新しい環境に飛び込むということで、色々やらなくてはならないと構えていましたが、今の日常の中に大切にすべき事がたくさんあることに気づくことができました。



※ 平成31年2月2日（土）に採用予定者第2回事前研修会を実施予定